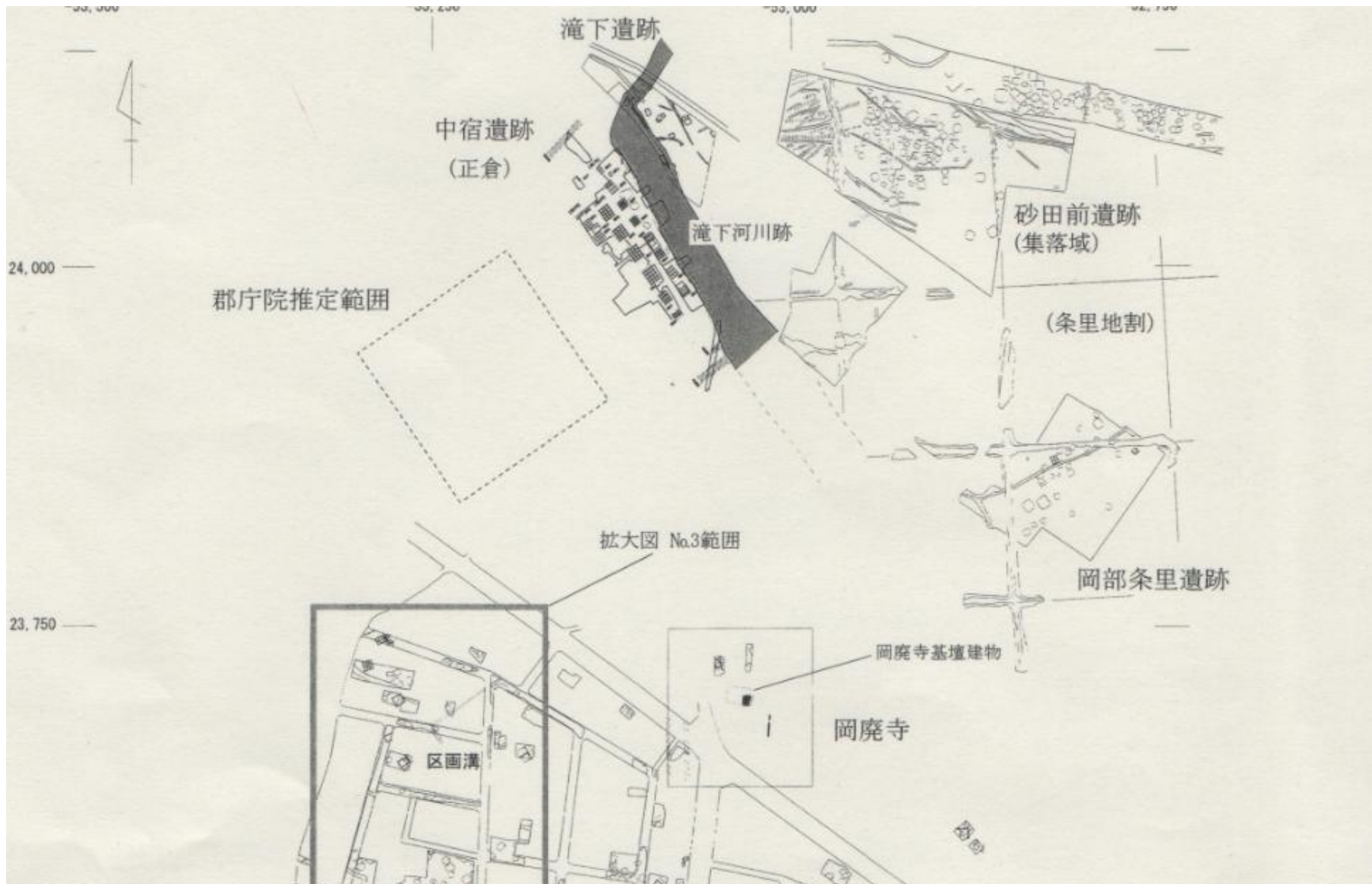
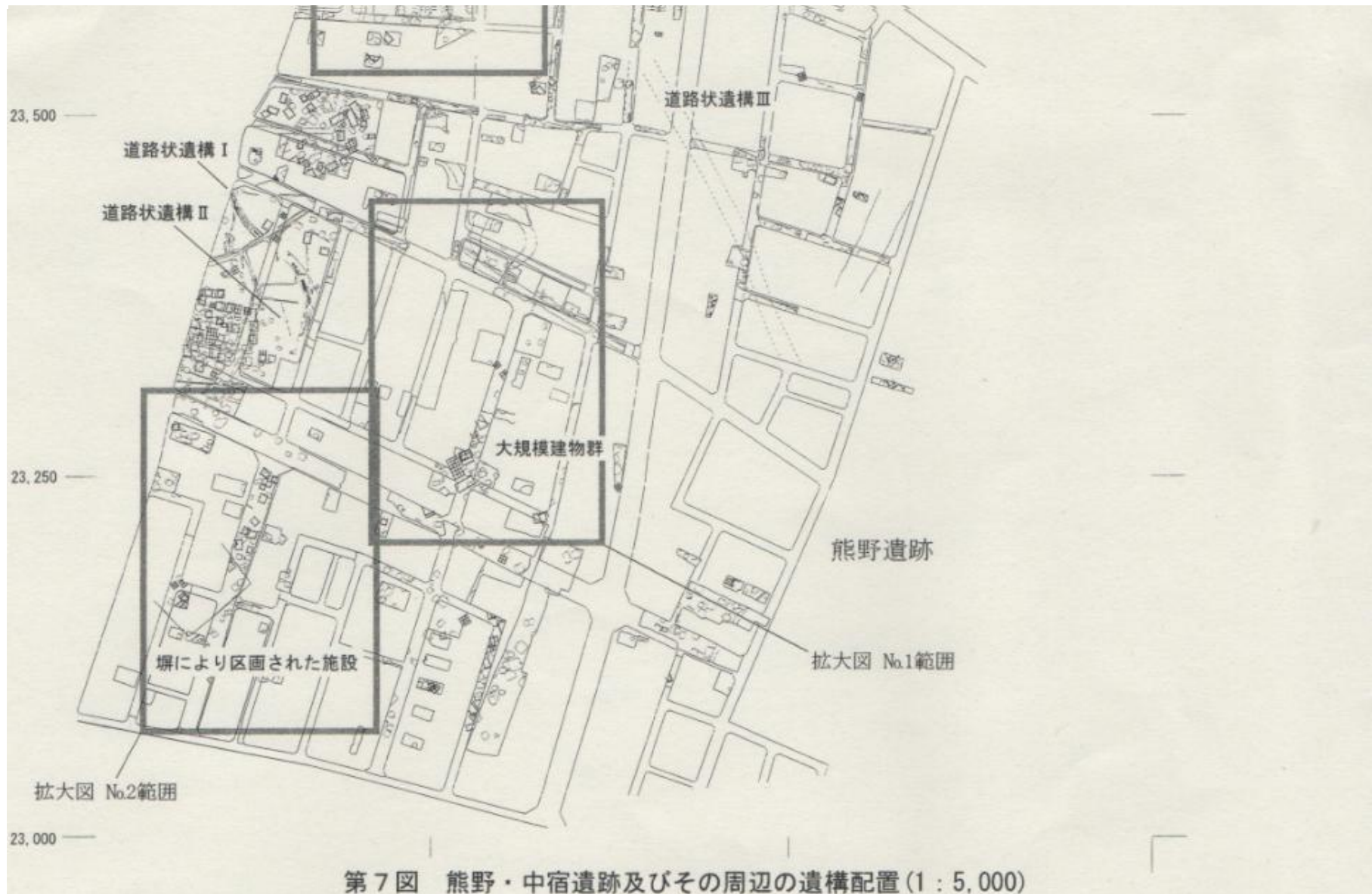


岡遺跡(深谷市)及び岡廃寺(深谷市)

島護産泰神社の下(南側)に位置する







大東文化大学オープンカレッジ 平成25年春「北武蔵の群家と正倉-武蔵国榛澤郡家と幡羅郡家」講座資料より

岡遺跡、岡廃寺部分の拡大図



岡麿寺の概要

郡家と寺はセット⇒幡羅遺跡、西別府麿寺（熊谷市）

郡司層の氏寺的性格か？

基壇跡の調査⇒伽藍配置は現在のところ不明。⇒（寺）墨書土器、（榛）刻印瓦
軒丸瓦の共通性⇒北武蔵の寺院は、8世紀前半代において共通の意匠を採用（金草窯系複
弁八葉軒丸瓦）⇒郡を越えた 結合。

寺院の存続時期には不明な点が多い。⇒8世紀前半に寺院が建立、9世紀代に衰退

島護産泰神社から南側を見る/前方が岡遺跡、岡廃寺のエリア



西側に回ってみる/前方左側がそのエリア



正面前方がそのエリア



ここは上記「岡遺跡、岡廃寺部分の拡大図」にある交差点/この辺りも岡遺跡に含まれるようだ



交差点を渡って正面にそのエリアを見たところ



少し右手を見る



南東側から岡遺跡、岡麿寺のエリアを見る



アップで見る/正面の木々の後方が島護産泰神社



参考ホームページ

[http://iseki-database.city.fukaya.saitama.jp/data/report/60F_80.pdf#search=%E5%B2%A1%E5%BB%83%E5%AF%BA%EF%BC%88%E6%B7%B1%E8%B0%B7%E5%B8%82%EF%BC%89'](http://iseki-database.city.fukaya.saitama.jp/data/report/60F_80.pdf#search=%E5%B2%A1%E5%BB%83%E5%AF%BA%EF%BC%88%E6%B7%B1%E8%B0%B7%E5%B8%82%EF%BC%89)

http://20414900.at.webry.info/201601/article_6.html?pc=on